

始まります！

創刊100周年記念事業

プロレタリア文学の先駆けとして後世に受け継がれている文芸雑誌「種蒔く人」が、今年2月で創刊から100周年を迎えました。それを記念し、100周年記念事業を開催します！

「種蒔く人」って？

雑誌「種蒔く人」は、100年前の大正10（1921）年2月25日、秋田市土崎港の若者たちの手で誕生しました。その中心となった若者たちは、土崎小学校の同級生だった小牧近江、金子洋文、今野賢三の三人です。創刊から3号までは、土崎版と呼ばれ、東京に拠点を移し、「東京版」を再刊します。困難に遇いながらも、多くの同人や執筆者に恵まれ、関東大震災の大正13（1924）年1月まで号外、別冊を含め、22冊を発行して終刊しましたが、「反戦・平和・平等」の思想を広く世界に広めたとされています。

土崎図書館には、雑誌「種蒔く人」を顕彰した「種蒔く人」資料室（2階）があります。100周年となる今年は、特別資料展や市民文化講座の開催を予定しています。ぜひ足を運んでみてください。

令和3年度「種蒔く人」関連の事業

- 「種蒔く人」創刊100周年記念特別資料展
（8月3日(火)から）
- 「種蒔く人」創刊100周年記念市民文化講座
（9月開催予定）



お知らせ

壁面展示コーナーに テーマ展示をしています！

郷土資料コーナーには『秋田県の縄文遺跡群』
一般小説コーナーには『映像化された作品』
実用書コーナーには『追悼 立花隆さん』
をそれぞれ展示しています。展示は随時変わるので、あなたのお気に入りの一冊が見つかるかも！
こまめにチェックしてみてくださいね！



7・8月の行事予定

- 7/1 ブックスタート
- 7/15 おはなし会○
- 7/22, 23
小学生の選書体験
- 8/3 夏休み子ども講座
「ごみ減量のお話と
マイバックづくり」
- 8/5 ブックスタート
- 8/19 おはなし会○

おはなしの会（第1.3.4土曜）
おりがみの会（第2土曜）
対面朗読（火・木）
※テレフォンサービスのみ

□ 行事のある日 ■ 休館日

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



図書館員のつぶやき

土崎港祭りが昨年が続いて新型コロナウイルス対策のため中止となりました。港囃子の聞こえない7月20、21日、ため息しかでない毎日です。来年こそは、曳山車の油の匂い、ジョヤサ、ジョヤサのかけ声、ギーギーときしむ曳山車の音を聞きながら、カスベを酒の肴にちめた〜いビール飲むことを夢に見ながら、祭りまで後何日とつぶやき過ごす今日この頃。
（上村）

きらら としょかん 土崎図書館 だより

令和3年度 第2号 2021年7月発行

かぞくぶっくぱっくの最新情報



6月からリニューアル

かぞくぶっくぱっくの内容が6月から新しくなりました。今回も、わくわくする本をテーマごとにたくさん詰め込んでいます。一度借りたことのある方も、初めて利用される方も、ぜひ手に取ってみてください。

中には明德館の本が入っているかも

コースによっては、明德館の本が混ざっているぱっくもご用意しています。土崎図書館以外の司書が選ぶ本はどんなものでしょうか。普段とはまた違った雰囲気味わうことができるかもしれませんよ。

中身が見られるぱっくもご用意

今回のリニューアルに伴い、中身が見られるぱっくを一部ご用意しました。こちらのぱっくは、すでに土崎図書館に置いてある本から選んでいます。司書オススメの本を取りそろえています。一度、覗いてみてはいかがでしょうか。



秋田市立土崎図書館（きららとしょかん）
〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
Tel 845-0572 Fax 845-9912
市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>



新しく入った本の紹介

(担当:川尻)

東南アジア

サクッとわかるビジネス教養

助川 成也／監修

新星出版社

302.23 ス

ミャンマー、タイ、ラオス、ベトナム、カンボジア、マレーシア、シンガポール、ブルネイ、フィリピン、インドネシア、そして東ティモール。ASEANという緩やかなつながりの共同体を作り、互いを尊重し、助け合いながら成長を続けてきた東南アジアの国々について、まずは本書で下調べ。

日本の名句・名歌を読みかえす

高橋 順子／編・解説

前田 真三・前田 晃／写真

いそつぐ社

911.30 ニ

写真家の前田真三さんといえば、奥三河や美瑛、上富良野などの風景写真が思い出されます。息子の晃さんもまた写真家です。お二人による美しい写真作品と、人々に長く愛され親しまれてきた名句や名歌を組み合わせ編まれた本書は、日に一度は頁を開きたくなるほどの魅力的な仕上がりです。

ジジイの片づけ

沢野 ひとし／著

集英社クリエイティブ

914.6 サワノ ヒ

ジジイの朝は早い。朝5時に起きて片づけをする。早朝のジジイは冷酷な目で品定めをし、思い出の品にも躊躇せず別れを言い渡す。ジジイは定期点検を行う。階段にも気を抜かない。けれど捨てないものもある。…コンマリのときめきメソッドでも片付かなかったあなたにぜひお薦めの1冊。

新しく入った子どもの本

(担当:安田)

まっぴんぱん

石井 聖岳／絵

もとした いづみ／文

講談社

E イ (幼児向け)

たろうがかわべにいと、動物たちが「なにしてるの？」と集まってきました。みんなと歌ったりおどったりしながらある人をまちますが、まだ来ません。すると、遠くから舟のすごい音がして…。さて、たろうがまっている人とは？まった分だけ、よろこびも大きくなったようです。

サイコーの通知表

工藤 純子／作

講談社

91ク (中学年から)

通知表でぼくらの何がわかるの？子どもの通知表があるなら大人の通知表だってあってもおかしくないと、4年3組全員で担任のハシケン先生の通知表を作ることにしました。先生のいいところや悪いところもわかってきて…。さあ、先生はどんな通知表をもらったのでしょうか。

パラリンピックは世界をかえる

ルードヴィヒ・グットマンの物語

ローリー・アレクサンダー／作

アラン・ドラモンド／絵 千葉 茂樹／訳

福音館書店

78 (高学年から)

ユダヤ人として生まれ、イギリスに亡命した神経外科医ルードヴィヒ・グットマンは、下半身麻痺の患者の治療にスポーツを取り入れ、患者に生きる希望を持たせました。病院で始められた小さな競技会は、やがて社会の認識をかえるパラリンピックという大会に成長して行くのでした。

おすすめ BOOK リスト

今回のテーマ 世界文化遺産へあと一步 (担当:北島)

5月26日に秋田県内の2つの遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、世界遺産委員会の諮問機関であるイコモスから、世界遺産一覧表の登録が適当であると勧告されました。7月には世界遺産委員会の会合の場で当該記載の可否が決定されます。秋田県関係では白神山地以来の出来事ですので、縄文遺跡群を再確認できるような本を集めてみました。

秋田の史跡・考古

秋田県教育委員会／編 カップンプラン A202ア

「北海道・北東北の縄文遺跡群」に含まれている「大湯環状列石」と「伊勢堂岱遺跡」はもちろんのこと、秋田県内の遺跡、史跡等が網羅されています。身近にある遺跡等がどのようなものかを発見できます。

『北の縄文文化』とストーン・サークル

秋田県埋蔵文化財センター／[編]・発行 A21ア

縄文文化の暮らしや住まいをわかりやすく解説している子どもや初級者向けの冊子です。手軽に手にとってご覧ください。興味をもつきっかけになるかも！

石にこめた縄文人の祈り 大湯環状列石

秋元 信夫／著 新泉社 A210.2ア

大湯環状列石について1931年の発見から発掘と保存、解説、変遷および復元までの歩みを記した本です。なぜ、膨大な数の石を運び巨大なモニュメントを作ったのか！その謎を様々な視点から検証しています。

環状列石ってなんだ 御所野遺跡と北海道・北東北の縄文遺跡群

御所野縄文博物館／編 新泉社 210.2

環状列石を読み解くとともに、世界遺産としても縄文文化を解説しており、さらに、縄文人の世界観が考察されています。縄文人の考えに思いをはせてみませんか？

ストーンサークル ～北の縄文文化の謎を探ろう～

秋田県教育委員会／編・発行 A202ア

ストーンサークルについて、形、見つかった場所、大きさおよび並べ方・作り方など、わかりやすく紹介しています。入門編としてとっつきやすく、深みにはまるかも…。